



5月23日(木)

おたっしゃ館での歓迎会

ホストファミリーと大神中学・高校の生徒との交流の場となりました。

韓国・驪州市の 生徒と 深まる国際交流

令和元年5月23日～25日



5月23日から3日間、韓国・驪州市の大神中学・高校の生徒17人が上峰町を訪れました。日韓の学生たちが両国を歩き来する交流も18回目を数え、さらに絆が深まっています。交流を通して、どんな成果が得られているのか、野口教育長に伺いました。

大神中学校
モク・ドンジュ 先生



今回のホームステイで、文化面・生活面を通して、日韓の教育の相違を感じ、活かしたいですね。上峰町は道、景観、人など韓国とよく似ているので親しみを感じています。

ヨジュ市教育体育課
イ・ウォンソプ 氏

お互いの文化を学びながら、自国で活かすためのいい刺激になります！



国際社会の中で活躍できる社会人に



教育長
野口 敏雄 さん

上峰中学校の生徒に、国際社会の中で活躍できる社会人に成長してほしいという思いから、大神中学・高校との交流を続けてきました。これまでも大神中学・高校の生徒たちと人間的な関係を築くことで、英語や韓国語に興味や関心を持ち、異文化理解を深めるきっかけとなってきました。

私たちも韓国語の練習をして迎えるのですが、大神の高校生が話す日本語は流暢でイントネーションも正しく、そのレベルの高さに驚き、大きな刺激を受けています。

また、外国の方とコミュニケーションが取れたという経験は大きな自信となり、積極性や自主性を育むことに繋がります。その成果は学校生活の中でもよく見受けられ、生徒の自主・自立性の成長を感じます。

今後できれば、イベント的な交流活動だけに終わらず、交流の事前と事後に手紙やメールなどでやり取りをし、さらに一貫した体験学習ができれば、得るものも増えるかと思えます。

大きな教育効果をもたらす国際交流が、これからも続いて欲しいと思います。



5月24日(金)

上峰中学校で歓迎式典・交流活動を行いました

両国の生徒同士のあいさつや、実行委員会主催によるゲームで仲良くなりました。



日本の給食を一緒に食べました。

給食体験



また新たな友情が芽生えました！

音楽、技術、理科、美術、英語の授業を体験してもらいました。



体験授業



全校生徒で大神中学・高校の生徒を見送りました。



ホストファミリーになりました！



はらだ ゆりあ
原田 結璃亜 さん
(中学2年)

去年、驪州を訪問した時によくしてもらったので、今回ホームステイを受け入れました。泊めたのが去年からやり取りをしていたヒョンさんだったのでうれしかったです。町内での買い物やバーベキューをして楽しく過ごしました。日本語が上手なヒョンさんを見て、私ももっと韓国語の勉強を頑張ろうと思いました。

歓迎会の実行委員にも立候補し、少しでも大神と上峰の生徒が触れ合えるようにと交流会でのゲームを考えたり、帰りの会で韓国語のプリントを配ったりして盛り上げました。とてもいい交流ができて、来年韓国に行きたいという人も増えています。

言語に自信がない人でも、韓国の子たちはすごく接しやすく、楽しめるので、ぜひ交流してほしいです。



父/敏行さん 母/千春さん 受け入れ/キム・ヒョンさん (高校2年)